

(記載例)

申 述 書

平成〇〇年〇月〇〇日
〇〇〇〇

認定申請書別紙3に記載した「処理した事務の内容」の詳細について申述します。

第1 別紙3の1について

私は、昭和62年〇月〇日から平成3年〇月〇日まで、〇〇省〇〇局〇〇課課長補佐を務めました。

- 1 昭和62年〇月〇日から平成2年〇月〇日までの間、〇〇課が所管する〇〇法の一部改正法案、〇〇政令案、〇〇規則の一部改正規則案の立案事務に従事しました。

上記法案は、①…、②…などを内容とする改正法案でした。私は、課長補佐として、内閣法制局法令審査の対応、国会における同法案審議の対応を行いました。上記法案は、平成元年〇月〇日に成立しました（平成元年法律第〇〇号）。改正法成立後は、関連政省令の立案改正作業に従事しました（平成2年〇〇政令第〇〇号、平成2年〇〇省令第〇〇号）。

- 2 平成元年〇月〇日から平成3年〇月〇日まで、△△法案の立案事務に従事しました。

〇〇課の所管には、…がありましたが、この分野については、①…、②…などの問題点がありました。これらに対応するため、〇〇審議会において検討がされ、新たな法規制が必要であるとの意見が出され、これを受けて、△△法案の立案作業が進められました。私は、課長補佐として、〇〇審議会意見の後の法案内容の検討、具体的な条文案の作成を行いました（在任期間中に法案提出に至りませんでした。△△法案は、平成5年〇月〇日に成立しました（平成5年法律第〇〇号））。

第2 別紙3の2について

…

【作成上のポイント】

- 紙数に制限はないが、A4用紙4, 5枚を目安とすること。
- 実際に担当した業務内容を具体的に記載すること。